

卓 話

平成 21 年 6 月 2 日

『油屋の社長の危機管理』

有限会社城北
代表取締役 中尾久敏様

東海地区でガソリンスタンドを経営しております中尾でございます。本日はこのような席にてお話の機会を頂き、感謝申し上げます。また、村山会長には 18 年ぶりにお会いできまして、大変懐かしいです。今日はよろしく願いいたします。



実は、東海地区にはたくさんの製油所はなく、四日市と知多にあります。多くのガソリンの供給先は、そこから輸送されて各ガソリンスタンドに配られているのです。

ガソリンスタンドのマーケットは全国で 27 兆円から 35 兆円の市場といわれています。また、全国には 29 箇所の製油所があるだけで、各石油会社はその製油所を経由してガソリンスタンドにガソリンを配っております。私どもの会社は現在、東海地区に 4 箇所のガソリンスタンドを営んでおります。

数年前には全国に 8 万 3 千社のガソリンスタンドがありましたが、競争激化で現在は半分の 4 万 4 千社になっており、今後も少なくなることが予想されます。

競争の厳しい中、弊社では各専門家と顧問契約を進めて、弁護士、税理士、社労士、司法書士、各専門家の指導を受けて危機管理経営を進めております。中小企業にとっては、大変重要な判断や経営に役に立っております。もし、各専門家の顧問の指導が無ければ、現在の会社は存在しなかったのではないかと考えております。